

卒業論文・修士論文・博士論文題目一覧

〈卒業論文〉

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 宮寺 祥 | 奥州藤原氏と陸奥国司 |
| 奥田 元彬 | 十五世紀における守護土岐氏のみ濃支配 |
| 片山 奎介 | 日清日露戦争期の軍事鉄道輸送における東京の駅 |
| 向坂 知記 | 平民主義の接受と展延―平民社と『週刊平民新聞』― |
| 鈴木 佑也 | 大正十二年競馬法審議過程における競馬推進派の議論を検証する |
| 安藤 克真 | 初期帝国大学と社会―「国家須要」と予算から― |
| 内堀翔一朗 | 新聞紙面上に表れる「禁酒」とその変化 |
| 大窪 有太 | 昭和初期の陸軍と対連盟外交 |
| 貝塚 啓希 | 中世東寺「院家」の性質と経済基盤 |
| 木野 友博 | 戦前期日本における非軍用自動車普及の遅れに関する考察 |
| 楠 凱斗 | 寛政三・四年の異国船取扱令と諸藩の反応について |
| 久保堅大朗 | 江戸板木屋の業態・仲間と周辺環境 |
| 今田 風人 | 明治初期海軍法制の形成と海軍省―「海上裁判所」構想を中心に― |
| 中村 理央 | 戦国大名河野氏の分国支配と家中支配 |
| 錦戸 智弘 | 陶磁器出品を通じた国内勸業博覧会の様相 |

〈修士論文〉

- | | |
|-------|--|
| 羽生翔弥太 | 近世の霞ヶ浦四十八津と漁業権 |
| 日野 功人 | 將軍家祈禱寺江戸市ヶ谷薬王寺の寺院経営及び構造的な問題 |
| 深野麟之介 | 治承・寿永内乱期における頼朝の諸国安定化について |
| 藤田 聡 | 足利義晴政権の京都支配―近江在国期を中心に― |
| 宮脇 啓 | 近世前期大名家における政治的意思決定の構造―弘前藩四代藩主津軽信政を事例に― |
| 森 一路 | 明治・大正期における東宮武官の役割 |
| 山下 歩朗 | 日本古代における祥瑞 |
| 吉岡 駿 | 「国民感情」論と沖繩の位置付け―講和条約締結までを中心に― |
| 上杉 憲 | 日明関係の経営および人的基盤の研究 |
| 太田 知宏 | 農業用揚水機と明治・大正の土地改良 |
| 大友 勝夫 | 近世信州の商品流通と運輸―中信地域における駄賃稼ぎを事例に― |
| 小林 優里 | 近世後期知識人における「考証」の受容と活用―江戸および周辺地域の事例から― |

夏目 宏樹

近世前期における藩政と軍役について―仙台藩を事例として―

吉永 光貴

文禄・慶長の役における日明・日朝交渉―加藤清正の動向を手がかりに―

〈博士論文〉（授与年月日が二〇一九年四月以降二〇二〇年三月までの

もの、審査委員名を付記した）

甲（課程博士）

曹 承美

近世後期名目金貸付と江戸幕府

牧原成征〈主査〉・村和明・藤田覚・吉田伸之・

佐藤雄介

水上たかね

幕末維新期の国家体制変革と軍事

鈴木淳〈主査〉・野島（加藤）陽子・牧原成征・

保谷徹・三谷博

崎島 達矢

明治初期大阪の都市行財政

鈴木淳〈主査〉・野島（加藤）陽子・中村尚史・

保谷徹・横山百合子

長崎 健吾

戦国期京都の都市社会と法華宗

高橋典幸〈主査〉・三枝暁子・櫻井英治・高橋慎

一朗・杉森哲也

飯島 直樹

天皇の「多角的軍事輔弼体制」と明治立憲制―元帥府と「協同一致」をめぐる陸海軍関係を中心に―

野島（加藤）陽子〈主査〉・鈴木淳・村和明・吉

田裕・黒沢文貴

佐々木政文

近代浄土真宗の社会思想史的研究―1910-30年代に

乙（論文博士）

馬場 基

日本古代木簡論

大津透〈主査〉・鉄野昌弘・高橋典幸・山口英男

・鐘江宏之

山口 英男

日本古代の地域社会と行政機構

大津透〈主査〉・高橋典幸・佐川英治・田島公・

金田章裕